

登別市立若草小学校だより



若草

令和3年
12月24日
第10号

学校教育目標

- たくましい子（徳）
- 考える子（知）
- 健康な子（体）

改めて 命の大切さを実感させるために

校長 大熊 龍也

令和3年ももうすぐ終わりを告げようとしています。新型コロナウイルス感染症が日々の生活そして学校教育活動に大きな影響を及ぼし、子どもたちも保護者の皆様も大変な1年を過ごされたことと思います。そんな中でも、今年の漢字に選ばれた「金」に象徴されるオリンピック・パラリンピックでの選手の活躍には、多くの感動を、勇気ももらいました。同様に、困難な状況の中でも、一生懸命取り組む子どもたちの姿も「金」メダル級だったと思います。我々教職員は、その姿にいつも元気ももらえました。

一方、日本各地で子どもたちの命が脅かされるような事案が続いており、大変心配される場所であり、改めて命の大切さについて重く受け止めなければならないと感じています。

□命を大切にすることを伝えるために 総がかりでの取組

命を大切にすることについては、学校では日々様々な場面で伝えています。特別の教科道徳における命の大切さを考える授業、避難訓練や集団下校・交通安全指導、自分の命を守る指導、そして日常的な学級指導などです。

今年度は市内一斉の取組として「命のメッセージ」を自分あてに書いたり、「鬼っ子フォーラム」において、市内の児童生徒代表が集まり、みんなが通いたくなる学校を目指し『鬼っ子宣言』を採択したりしました。また児童会において、あいさつ運動に取り組んだりしています。

こうした取り組みの中で、直接的に命を守る行動の仕方について学ぶことはもちろん、その心構えを学んだり、命を大切に学校の雰囲気や醸成するなど、いろいろな伝え方で子どもたちに命の大切さを感じさせています。

保護者や地域の皆様には、PTAによる朝の交通安全街頭指導、町会下校指導（1・2年生の下校指導）などにお力添えいただいています。いつもありがとうございます。

このように考えると、学校の教職員・児童・保護者・地域全ての力により、総がかりで命の大切さを伝えることに取り組み、心強く感じます。

□命を大切にすることの出発点 自分自身が大切な存在であることの実感

「心理的安全性」ということばがあります。これは、組織をマネジメントする際の用語で「組織の中で自分の考えや気持ちを誰に対しても安心して発言できる状態」のことです。学校においては、教職員の間、そして各学級など様々な組織の中で大切にすべき観点として、共通理解を図ってきました。

では、子どもにとって、一番「心理的安全性」が確保されている組織（集まり）とは、どこか。それはやはり家庭です。各家庭はまさに子どもにとって「心理的安全性」が確保された場であり、そこで大切にされていることを実感することこそ、自分の命を大切にすることの出発点ではないでしょうか。

明日から24日間の冬休みが始まります。保護者の皆様にとっては、年末年始を含め、ご多忙な日々が控えているとは思いますが、少しでも子どもとの時間をとっていただき、話を聞いたり、声をかけたり、励ましたりすることで「心理的安全性」を確保しながら「自分は大切な存在である」ことを実感できるようにしていただくとありがたいです。

評価の2期制により、1学期と同様、2学期末には通知表をお渡ししませんので、子どもたちのがんばりや成長は、2学期を振り返る会話の中で聞き取り、認め励ましていただければと存じます。

この2学期、多くの行事を変更せざるを得なく、保護者の皆様にはご心配やご迷惑をおかけいたしました。それでも、ご理解とご支援をいただいたことに感謝申し上げます。令和4年1月18日には、子どもたちの元気な笑顔がそろうことを願っています。

よいお年をお迎えください。

11月いじめアンケート結果より

毎年、2回実施している「いじめアンケート」についてです。

今年の4月から10月まで「嫌な思いをしたことがある」と回答した児童は、全校で62人でした。昨年度の同時期のアンケートでは44人でしたので、増加傾向にあると言えます。見方を変えると「いじめ」に、敏感になっているとも考えられます。

「嫌なことをされる」と答えた児童には、個別に担任から聞き取りを行いました。また、早急に対応が必要な事案については該当児童に指導または学級指導するなどしています。今のところ「嫌なことをされる行為」が継続しているという情報はありませんが、表面化していないだけかもしれません。

学校では、担任を中心に子どもたちの様子や変化に注意し、いじめ等の未然防止に努めておりますが、お気づきの点がございましたら、下記窓口までご連絡いただきますようお願いいたします。

いじめ等に関する相談がある場合には、学級担任の他、相談しやすい教職員に遠慮せず相談してください。また、相談窓口として、「いじめ対策組織」を設置しています。お気軽に相談ください。

令和3年度の若草小学校のいじめ対策組織担当は、教頭です。 連絡先 (0143) 86-7513

相談窓口について ○ 子ども相談支援センター ※8月号にも掲載したものです。

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/ijimedenwasoudan.htm>

・電話相談 0120-3882-56・メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※上記の子ども相談支援センター以外にも各種の相談窓口があります。

有意義な冬休みを過ごすために

冬休みに向けて、学校から「冬休みの過ごし方」を配りましたので、お子さんと一緒に確認いただき、生活のリズムが登校日と同じになるようご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症予防についても今までと同様に、外出の際はマスク着用を忘れず、「密閉・密接・密着」を避けて、「新しい生活様式」を踏まえての生活を続けられるようにお願いします。

冬道は大変危険ですので、自転車の乗車の禁止は徹底していただいているかと思えます。道路でのそり遊び、雪遊びなども含め、危険な遊び等をしないよう改めてご指導いただきますようお願いいたします。

1月の主な行事予定

- 1日(土) 元日
- 1日~3日 学校閉庁日
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) 学校図書館開放日
- 18日(火) 3学期始業式 A日課4時間授業
給食なし 冬休みの図書返却
- 19日(水) こぐま号 フッ化物洗口
- 21日(金) 放課後子ども学習塾
冬休みの作品展(～27日)
- 24日(月) 委員会活動 3学期図書貸出開始
- 25日(火) 英検ジュニア検定(4年)
- 26日(水) フッ化物洗口
交通安全街頭指導 町会下校指導
わかくさうんどう広場
- 27日(木) 全学年5時間授業
PTA環境美化活動 公開研最終準備
- 28日(金) 開校50周年記念公開研究会
A日課4時間授業 給食なし
※1年1組、5年2組は公開授業があるので、5時間授業 弁当持参日
- 31日(月) 5・6年6時間授業

※行事予定は変更する場合がありますので、学年・学級通信でご確認ください。

航空写真・全校集合写真の受付中

先日、チラシと一緒に配布しましたが、開校50周年記念事業として、現在、航空写真と全校集合写真をネット販売しています。詳しくは先日配布したチラシをご覧ください。

また、3学期の始業式当日に学級写真のネット販売のチラシを配布します。閲覧期間や再販売期間はチラシに明記していますので、ご確認ください。なお、パスワードの取り扱いについては十分ご配慮ください。

公開研究会前PTA環境美化活動

1・3・4・5年の学年活動スタッフの皆様にご都合がよろしければ、参加申し込みをいただいています。期限は本日まででしたが、1月18日(火)始業式の日まで、電話で結構ですので、教頭まで参加希望のご連絡をいただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。参加していただける方は**27日(木)の14時20分までに1階会議室へお越しください。**

冬休み学校図書室開館日のお知らせ

先日配布した「としよしつからのお知らせ」でお伝えしたことですが、1月11日学校図書室を開館いたします。利用したい場合は10時～12時、13時～15時の時間帯に上靴を持参し、児童玄関から入り、図書室へ来て下さい。